

関連情報

緊急時の節電ご協力お願いメール 配信サービス

電力の供給状況が大変厳しい場合に、携帯電話に「緊急時の節電ご協力お願いメール」を配信します。

なお、本サービスへのご登録1件につき100円が東日本大震災被災地へ寄付されます。

■登録方法

▽携帯電話版ホームページから

<http://kyuden.jp/>

▽パソコン版ホームページから

<http://www.kyuden.co.jp/>

▽QRコードから

右のバーコードを携帯電話のカメラで読み込んでください。



※登録前には「kyuden.co.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。



■熱中症とは
私たちの体には、暑くなると血管を広げたり、汗をかいたりして

節電対策でエアコンの使用を控えるあまりに熱中症の危険性も高まってきます。節電をする際は熱中症などに気をつけて、無理のない程度をお願いします。

熱中症にもご注意ください！

です。逆に、冷凍庫はというと、100%ギョウギウに詰め込んだ方が冷凍効果が高いそうです。また、冷凍庫の置き場所を変えるだけでも節電ができます。西日を浴びて熱くなるようなところには置かないようにしましょう。冷凍庫は風通しの良い涼しい場所に置いて、必ず壁から10cm以上空間をあげ、熱がこもらないようにしましょう。これだけで、冷凍庫の電気代が下がります。

■熱中症予防のポイント

①屋外では帽子や日傘を用いたり、日陰を選んだりして暑さを避けましょう
②喉が渇く前に、こまめに水分を摂るよう心がけましょう
③運動時は、こまめに休憩をとるようにしましょう
④夜は睡眠を十分取りましょう
⑤乳幼児や高齢者は特に注意しましょう

■熱中症だと思ったら：

①風通しが良く涼しい場所で休ませましょう
②吐き気がなければスポーツ飲料などで水分を補給しましょう
③体温が高い時は、濡れタオルを当てたり、うちわであおぐなどして身体を冷やしましょう
※以上の処置で改善しないときは、早めに医療機関を受診しましょう

エアコンの使い方が節電への近道
前のページで挙げたように、各家庭で使用する電化製品の中で最も電力を消費するのはエアコンです。このエアコンの使用を控えることが節電への一番の近道となります。

冷蔵庫は70%、冷凍庫は100%
冷蔵庫の空間使用率は、いっぱい詰め込んだ時よりも、余裕を持って70〜80%にした時の方が約10%も節電効果があるそう



グリーンカーテンの活用も効果的です

照明

- 必要な時以外はこまめに消す
- LED電球の活用
- 照明器具をキレイに保つ

テレビ

- 「節電モード」に設定
- ホコリを取って画面をキレイに
- 見ない時は消す
- 音量を下げる

エアコン

- 設定温度を28〜30℃にする
- 扇風機と併用する
- フィルターの掃除をする
- 「節電モード」に設定する

冷蔵庫

- 設定を「強」から「中」へ
- 扉はこまめに閉める
- 冷蔵庫に物を詰め込まない

すぐに出せる 節電対策

電力消費量が多い電化製品上位4つの節電対策を紹介します。

■夏期の節電取組み例

お願いしたい事例		節電効果	
		削減率	チェック
エアコン	○室温28℃を心がける ※設定温度を2℃上げた場合	10%	☐
	○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	10%	☐
	○無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合がありますので、ご注意ください	50%	☐
冷蔵庫	○冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない ※食品の痛みにご注意ください	2%	☐
照明	○日中は不要な照明を消す	5%	☐
テレビ	○省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2%	☐
ジャー炊飯器	○早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する	2%	☐
待機電力	○リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る ○長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く	2%	☐
削減率の合計が10%以上となるよう節電にご協力をお願いします		☑の合計	≥10%

経済産業省「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」から抜粋